

## 第6期帯広市農業・農村基本計画改定原案たたき台の改定概要について

改正食料・農業・農村基本法（以下「改正法」という。）施行など、第6期帯広市農業・農村基本計画（以下「市計画」という。）策定後の新たな動きや地域課題、第1回検討委員会の議論などを踏まえ、市計画改定原案たたき台の主な改定内容を整理しました。

### 主な改定内容

#### 第2章 農業・農村の現状と課題

##### 1 農業・農村を取り巻く時代の潮流

（2）経済のグローバル化と技術革新の進展（3ページ）

##### 【追記】

近年、世界の食料需給の不安定化による輸入リスクの増大が懸念されているほか、国内外における農業生産資材価格の高騰が続いており、我が国では食料安全保障の強化等に向けた農業の構造転換を図ることとしています。

##### 【追記：下線部】

本市においては、農畜産物や加工食品の輸出、農業用GPS基地局の設置、GPSガイダンスや搾乳ロボットの導入、高騰する化学肥料や配合飼料の購入などの支援に取り組んできています。

##### 2 帯広市の農業・農村の現状と主な課題（5ページ）

##### 【追記：下線部】

（2）農家戸数や農業就業人口は減少を続けている一方、1戸あたりの経営規模は増加し続けており、労働力の確保や後継者対策などが必要となっています。こうした情勢の変化や近年の農業生産資材価格の高騰などに対応し、農業経営の安定化を図るため、先端的な農業用機械・技術の導入や農地の集積・集約化の促進、多様な経営体の育成・支援などが求められています。

#### 第3章 計画の目標及び指標

##### 2 計画の指標 【目標値（2029年度）の設定】（7・8ページ）

第1回検討委員会で提示した各指標の方向性（↗・→・↘）に基づき、各指標の目標値を設定しました。なお、「農畜産物輸出货量」については、第1回検討委員会の議論を踏まえ、当初の「→」から「↘」に変更し、目標値を引き下げます。

#### その他

- (1) 改正法の規定に合わせた文言修正（目次、第2章、第3章、第4章）
- (2) 計画改定に伴う追記（目次、第1章、参考資料）
- (3) 統計数値やアンケート調査結果概要の更新（第2章、参考資料）